

市橋 のぞみさんの体験談 - ワーキングホリデー

一般英語フルタイムコース4週間 + BBELSジョブクラブ

★ ワーキングホリデー先としてパイロンベイを選んだ理由を教えてください。

私は趣味でフリーダイビングとサーフィンをやっているのので海の近くで暮らす事が最優先事項でした。そして大きな繁華街よりも落ち着いた雰囲気が肌にあってるのでパイロンベイを選びました。実際に生活をしていてもパイロンベイは海と自然に囲まれた土地ですし、タウンに出ればオシャレなカフェや人気のアパレルブランドショップなども十分あるので理想以上の場所でした。

★ BBELSでの学校生活はどうでしたか？

とても毎日が充実していて有意義な時間でした。もともとフィリピンで8ヶ月間の留学を経た後だったので、英語力の向上よりも情報収集や人脈作りのために1ヶ月だけ入学しました。正直、グループ授業のみなので授業の質に関しては期待していなかったのですが、一人一人の生徒に対してとても注意深く気を配る先生ばかりですし、インプットよりもアウトプットに注力している印象を受けました。そのためかフィリピンで8ヶ月勉強した後でも、BBELS入学後、実生活でも使える言い回しが自然に増えていた事には驚きました。また、日本人スタッフの方が常駐している点も、とても大きなサポート力を感じました。もちろん海外の人と関わり英語力を上げることは重要ですが、知らない事ばかりの土地では、現地で長年生活している日本人スタッフの方の情報力やアドバイスは大きな安心感があります。たった1ヶ月のBBELS生活でしたが、学校に通わずに滞在している日本の方と比べてもコミュニティの差は歴然かと思えます。



★ ジョブクラブで紹介された仕事場について教えてください。

パイロンベイの中心地から自転車で10分弱の場所にあるリゾートホテルのクリーナーの仕事をご紹介いただきました。職場はネイティブのオーストラリア人スタッフ達を中心に、ポルトガルや台湾の方々とも働いているので英語のみでのコミュニケーションとなります。よく周りからローカルジョブでのアジア人への扱いの酷さや低時給などの話を聞きますが、BBELSを通して紹介してもらったためそのような悪質な待遇は一切なく、むしろ恵まれた環境の職場で毎日働くことが出来ています。最初はわたしもレジュメを配り歩いていましたがどこも反応が悪く、仕事がなかなか決まらない不安で後ろ向きな時期もありました。それに比べてJOB CLUBに参加してからはすぐに仕事に就くことが出来て、不要なストレスからも解放されたことも気持ち的には大きかったのでJOB CLUBを利用して良かったと思っています。

★ 今後の予定を教えてください。

今後は仕事をしながら趣味のフリーダイビングとサーフィンを楽しむのと同時に、自分で制作したハンドメイドのジュエリーをバスキングしたりマーケットで販売していきたいと思っています。パイロンベイはアーティストックな街のせいか、クリエイターにもたくさんのチャンスが与えられている環境だと思えます。せっかくパイロンベイにいますので、この街の特徴を活かした活動を行っていきたいです。そしてワーホリの期間が切れても学生ビザに切り替えて引き続き滞在する予定です。

★ パイロンベイで仕事をしていて感じる事や気づいたことなどあったら教えてください。

パイロンベイ特有ではないかもしれませんが、オーストラリアは物価が高いのと比例して平均給与も日本と比べると高いです。外食などの贅沢をしなれば一日5時間程度の勤務で十分に生活はしていけます。なので、その空いた時間で平日でも海へ行ったりプライベートの時間を満喫することが出来、日本にいるときよりもゆとりのある気持ちで過ごせています。それはワーホリでの滞在者に限った事ではなく多くのオーストラリア人の仕事スタイルでもあるので、働くことが日々の中心になっていた日本では気付けなかった事が多くあると感じました。

★ これからパイロンベイへ来る方へ、何かアドバイスをお願いします！

パイロンベイという場所はゴールドコーストという大都会の近くにありながらも、自然に恵まれた地域です。サーフィン、ヨガ、オーガニックなどを愛する人が集まるヘルシーなライフスタイルが根付いたここでは日本ではなかなか得られない経験や価値観に触れる事ができます。せっかくパイロンベイを選んだなら英語学習以外にも目的を持って来られると、とても有意義な日々が過ごせるかと思えます。それは自分のなかではただの趣味だと思っていたことでも、ここでは立ち止まって興味を示してくれる感度の高い人たちが集まっているから。たくさんの可能性やチャンスを抱いてほしいです。



BYRON BAY
English Language School